

兵庫県保険医協会

2009年介護報酬改定研究会

4月1日から介護報酬が改定されます。4月1日に実施される介護報酬改定は、介護労働者の劣悪な処遇改善ということで3回目の改定で初めて引き上げられることになりましたが、わずか3%ではすべての介護従事者の処遇改善には程遠く、逆に施設間の格差が広がるのが懸念されています。協会・保団連では更なる介護報酬の引き上げや要介護認定基準の変更によって要介護度が低くなることのないように要求しています。

居宅療養管理指導費、訪問看護費・訪問リハビリテーション費、通所リハビリテーション費、介護療養施設サービス費等の医療系サービスの改定内容について解説します。

【神戸会場】 日 時 3月25日(水)午後2時～4時
会 場 兵庫県農業会館 大ホール
(神戸市中央区海岸通1 078-333-5951)

【姫路会場】 日 時 3月28日(土)午後3時～5時
会 場 姫路じばさんビル 9階ホール
(姫路市南駅前町123 079・89-2832)

※「介護報酬改定のポイント」(1部 3,000円)は、当日頒布します。
冊子のみのご注文も受け付けています。下記でお申し込み下さい。

FAX:078-393-1802 介護報酬改定研究会参加申込書(冊子注文書)

参加人数 人

参加会場 神戸 ・ 姫路 (いずれかに○)

※会場略図送付希望の場合は → 要 Fax()

※「介護報酬改定のポイント」冊子のみ注文 _____ 冊

*冊子の発送は3月28日以降になりますのでご了承下さい。

地区 _____ 医療機関名 _____

ご担当者名 _____

兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース

No.148 2009年2月25日発行



発行 兵庫県保険医協会姫路・西播支部 支部長 宗実琴子
連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F
兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1803 FAX/078-393-1802

西播社会保障推進協議会が姫路市国保課と懇談

資格証交付の際の「特別の事情」の把握など 医療が必要な世帯への保険証の発行を求める



国保課(左手前)は「(特別の事情の把握には)努める」との態度に終始

西播社会保障推進協議会は、国保無保険問題について165人と県内最多の無保険の子どもがいる姫路市の国保課と12月22日に姫路市役所で懇談を行った。協議会から、資格証交付の際の「特別の事情」の把握の有無や、実態把握のために滞納世帯を訪問している納付推進委員の増員計画などについて確認した。

(2面につづく)

（1面からつづく）

国保課側は、「子どものいる世帯に納付推進委員と職員が訪問し調査している」「納付推進委員は17人いる」と回答。ただ、訪問世帯の在宅率は4～6割でしかも本人と会えるケースは希だという。事実上、「特別の事情」の確認がなされないまま資格証を発行された世帯が存在することになり、社保協側から「特別の事情の把握を行ったうえで交付する」という厚労省通知の内容を遵守し、機械的な資格証の発行をやめるよう求めた。

担当者は、「訪問もしており機械的な発行ではない」「法律の主旨から言えば、滞納者が窓口に来て説明するのが筋」とし、「（特別の事情の把握には）努める」との態度に終始した。

懇談に参加した社保協のメンバーからは、「滞納世帯のすべてが悪質ではない」「本人に会えない場合でも生活に困窮している実態があれば資格証を交付すべきでない」「滞納世帯でも医療の必要性が認められれば保険証を発行すべき」など切実な意見が出された。協議会では今後も国保問題など社会保障の改善を求めて運動を継続していく予定。

健康情報テレホンサービス

通話料無料 **(0120) 979-451**



- 【3月のテーマ】
- 月曜日 更年期障害とホルモン補充療法
 - 火曜日 よく噛むことと認知症予防
 - 水曜日 手にしびれが起こったら
 - 木曜日 頑固な便秘症
 - 金土日 すいみんの問題について

※テレホンサービスは、協会のホームページでもご覧いただけます。
URL <http://www.hhk.jp/>（過去に放送した原稿も掲載しています）

姫路・西播支部 バスツアーのお知らせ

タカラヅカ歌劇に行きます！

4月26日（日）

春に支部バスツアーを企画します。4月26日（日）に宝塚歌劇宙組公演を観劇します。詳細が決まり次第ご案内します。是非、ご予約ください。



姫路障連協が姫路市と懇談

～障害者らの切実な要望項目を申入れ～



要求する要望項目は懇談の回を重ねる度に増えている

障害者の生活と権利を守ることを目的に08年5月に発足した姫路障害者連絡協議会（会長：宗実姫路・西播支部長）は、11月に姫路市障害福祉課と懇談し、2009年度障害者施策に関する要望書を提出した。

要望内容は、国や県への障害者自立支援法の「応益負担」中止の要望、後期高齢者医療制度に移行しなかった70～75歳未満の障害者に対する医療の「現物給付」、障害児教育に関わる環境整備、障害者が安心して生活できるまちづくりなど。

障害福祉課は、県との共同施策などに関しては「市独自の施策を考えていない」などとしたが、一部は「改善するよう努める」と回答。協議会からは、懇談を重ねる度に要望項目が少なくなるよう、ひとつでも多くの実現を要請した。

同会は、引き続き障害者の生活と権利を守るための活動を行っていくことにしている。

お知らせ



■兵庫県保険医協会のホームページは
<http://www.hhk.jp/>

■会員専用のメーリングリストを開設しております
登録いただける方は下記までお知らせください
e-mail: hyogo-hok@doc-net.or.jp
TEL: 078-393-1803 FAX: 078-393-1802